

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	10	高齢者が輝くまちづくり					
章	1	健康でおもいやりのあるまち					
大項目	02	地域とともに育む福祉社会づくり					
施策	03	社会参加と生きがいづくり					
事業内容							
目的	高齢者の健康生きがいづくりと介護予防につながる社会参加の促進をします。高齢者がサービスの受け手から社会の担い手として地域に参加し、その能力を発揮することでいきいきとした生活が送れるよう情報や場の提供を行います。また、ボランティア団体やNPO、企業との協働を一層深め、高齢者自身が活動の担い手として気軽に社会参加できる仕組みづくりを進めていきます。						
対象・手段	いつでも気軽に参加できるウォーキングを地域団体と協働して、区全域で展開します。高齢者の知識、経験等を登録し、ボランティアとして地域活動への活用や高齢者の各種講座等への参加を促す事業等を実施し、高齢者の社会参加を促進します。また、協議会を設置し、高齢者が参加しやすく、能力が発揮できる社会参加システムの構築を検討します。						
成果(事業が意図する成果)							
高齢者の豊かな経験、知識や技術が就労や社会貢献活動に活かされ、高齢者がサービスの受け手から社会の担い手となり、元気でいきいきと暮らすことができる仕組みが構築され、高齢者が健康で生きがいを持ちながら暮らせるまちづくりが促進されます。							
事業成果指標							
指標名		定義			目標水準		
積極的に外出する高齢者の増加		65歳以上で積極的に外出する人(高齢者実態調査で、「ほとんど毎日外出する」と答えた人)の割合			(平成19年度) 75.7%以上の水準達成		
生きがいをもって生活している高齢者の増加		65歳以上で生きがいをもって生活している人(高齢者実態調査で、「なんらかの生きがいを感じる活動をしている」と答えた人)の割合			(平成19年度) 62.5%以上の水準達成		
					()年度に ()の水準達成		
成果の達成状況							
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
事業成果指標	目標値1	%	0.00	0.00	75.70	0.00	目標値は「健康づくり行動計画」より18年度は実態調査なし
	実績1	%	0.00	0.00	55.60	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	73.45	0.00	
	目標値2	%	0.00	0.00	62.50	0.00	
	実績2	%	0.00	0.00	86.30	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	138.08	0.00	
	目標値3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業の実施内容							
平成17年度	いきいき福祉大作戦は、メイクアップ教室を4回、スマートフォン教室を3回、カラオケ倶楽部等を実施しました。 いきいきウオーク新宿は、毎月の例会に平均60名以上の参加がありました。 高齢者社会参加システム協議会を設置し、4回開催するとともに、高齢期の社会参加に関する意識調査を区民2,500人に実施しました。						
平成18年度	いきいき福祉大作戦は、メイクアップ教室を4回、スマートフォン教室を3回、カラオケ倶楽部等を実施しました。 いきいきウオーク新宿は、ウォーキングコースを設定するため、候補コースを選定しました。 高齢者社会参加システム協議会を3回開催し、検討結果報告書が区へ提出されました。この報告書に基づき平成19年度に実施するモデル事業を決定しました。						

部名称		健康部		課名称		健康いきがい課	
		単 位	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	0	0	5,511	4,420	
	人件費	千円	0	0	19,177	19,044	
	事務費	千円	0	0	0	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	0	0	24,688	23,464	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	0	0	24,688	23,464	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	0	0	24,116	22,927	
	特定財源		0	0	572	537	
	一般財源投入率 /	%	0.00	0.00	97.68	97.71	
職員	常勤職員	人	0.00	0.00	2.30	2.30	
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	
事業に関する検討課題							
<p>いきいき福祉大作戦、いきいきウオーク新宿においてはボランティア団体、NPO、民間事業者との協働をさらに推進し、普及させる必要があります。</p> <p>また、高齢者の社会参加システムの構築については、協議会の検討結果報告書に基づき決定したモデル事業を、平成19年度に確実に実施することが重要です。</p>							
評価基準に基づく評価と理由	達成度	2	いきいき福祉大作戦、いきいきウオーク新宿には多くの高齢者が参加しています。また高齢者社会参加システム協議会から検討結果報告書が区へ提出され、平成19年度に実施するモデル事業を決定したため、ほぼ計画どおり進んでいます。				
	効率性	2	いきいき福祉大作戦、いきいきウオーク新宿の運営はNPO・民間企業等との協働により効率的に行いました。また、協議会から検討結果報告書が提出され、これに基づくモデル事業を決定しているため、効率的に運営されています。				
	実施の成果	2	いきいき福祉大作戦、いきいきウオーク新宿のそれぞれの事業に多くの高齢者が参加し高齢者の生きがいづくりや社会参加が促進されました。また、シニア期の社会参加に関する区民フォーラムにも多くの参加があり意識の醸成が図られました。				
	行政の関与	2	高齢者の健康生きがいづくり、社会参加の促進等の区民の主体的な健康づくり、社会参加活動を促進するためには、公平な立場から場の提供やコーディネートが求められているため区が関与する必要があります。				
	妥当性	2	高齢者の健康生きがいづくり、社会参加の促進等を推進していくために、高齢者自身やボランティア団体等も含めた地域支え合い活動を進める必要があります。このため自助、共助、公助を取り入れた当事業の手法は妥当です。				
	施策寄与度	2	いきいき福祉大作戦、いきいきウオーク新宿、高齢者の社会参加システムの構築のそれぞれの事業が順調に進んでおり、高齢者の健康生きがいづくり、社会参加の促進等の目標達成へ寄与しています。				
総合評価	高齢者の社会参加の促進及び能力発揮は、いきいき福祉大作戦やいきいきウオーク新宿により、成果が上がっています。また、高齢者の社会参加システムの構築については、協議会から検討結果報告書が区へ提出され、この報告書に基づき平成19年度に実施するモデル事業を決定しています。このため、当事業は概ね計画どおりに推進しており有効と思われます。						B 過年度評価
							17年度 B 16年度 15年度 14年度
改革方針							方向性
	いきいき福祉大作戦は、今後もNPOや民間団体との協働をさらに進め、事業の充実を図ります。 いきいきウオーク新宿は、ウォーキングコースの整備について検討を進め、ウォーキング協会との協働により、事業を拡充していきます。 高齢者の社会参加システムの構築については、協議会から提出いただいた検討結果報告書に基づいたモデル事業を平成19年から実施します。						4 拡大